

宇宙の  
なごもりの

最新科学による宇宙図、神話、古い民謡…  
私たちが「宇宙」へとつなぐツールたちで描く  
あなたを取り巻く宇宙への新たな航海図



2010年1月17日(日)  
16:00開場 17:00開演  
日経ホール

対象 乳幼児以下入場不可  
入場無料(自由席)・事前申込み制(先着順580席)

【第一部】最新の宇宙の姿 講演  
小阪 淳(美術家)、小久保 英一郎(天文学者)

【第二部】古代の宇宙観 講演  
後藤 明(文化人類学者、考古学者)

【第三部】神歌・古謡のコンサート  
UA(歌手)、ハーニーズ佐良浜(from沖縄伊良部島)

ナビゲート・ナレーション  
原田 知世(女優・歌手)



主催：独立行政法人科学技術振興機構(JST)  
企画制作：エピファニーワークス  
後援：文部科学省、国立天文台、東京大学 科学技術インタープリター養成プログラム  
お問合せ：「科学と芸術の集い」事務局 TEL.03-3445-6283 <http://www.epiphanyworks.net/saa>

# 宇宙と「宇宙」をくぐりぬぐう

— 古代の最新の宇宙図と南島の神歌・古謡 —

世界天文年(2009年)や皆既日食など、<sup>そら</sup>宇宙を眺める機会が増えています。  
最新の科学では、私たちの宇宙の姿はどのくらい解明されているのでしょうか？古代の人は宇宙をどのように捉えてきたのでしょうか？  
宇宙図、神話、古い民謡—現代の私たちを「宇宙」へとつなげてくれるツールによって、私たち一人一人の「宇宙図」を描き直したり、広げたりしてみませんか？



「一家に1枚宇宙図2007」文部科学省、他監修



©Mitaka/国立天文台4D2Uプロジェクト



ソアモツ語島の天空観



Photo by Osamu Monden (Studio Umi)



Photo by MALI

## 【第一部】最新の宇宙の姿 小阪淳(美術家)、小久保英一郎(天文学者)

最先端の天文学の成果に基づく宇宙の姿が一枚のポスターにまとめられた「一家に1枚宇宙図」(文部科学省、他監修)と、地球から観測上の宇宙の果てまでを実際の観測データに基づいてリアルタイムに可視化するソフトウェア「Mitaka」(国立天文台)。「光速を超えて遠ざかる星々」、「私たちを構成する物質(元素)は宇宙全体のわずか4%」、「宇宙の年齢は137億年」—最先端の科学が解き明かす、私たちの想像を超えるような宇宙の姿を、この2つのツールによって分かりやすくご紹介します。

## 【第二部】古代の宇宙観 後藤 明(文化人類学者、考古学者)

望遠鏡もロケットもなかった時代、人類はさまざまに想像力を廻らせて世界を、宇宙を捉えていました。そのような古代の宇宙図や世界観を世界各地に残る神話などからご紹介します。

## 【第三部】神歌・古謡のコンサート

UA(歌手)、ハーニーズ佐良浜(from沖繩伊良部島)

不可思議な存在である宇宙や自然に対する呼びかけや祈りが唄に発展し、今も神事で歌われています。しかし、歌い継がれている奄美や沖縄でもその継投は風前の灯。そのような唄い手を招いた貴重なライブ・コンサートです。

## ナビゲート・ナレーション 原田知世(女優・歌手)

三部全体をガイドするナレーションが、宇宙へと思いを馳せる手助けをします。

## 【ロビー展示】

パネルやモニターなどを使った展示を行います。



**小阪 淳** こさか じゅん <http://www.jun.com/>  
大阪大学工学部建築工学科卒業。東京藝術大学大学院美術学部建築科修了。アーティストであると同時に、グラフィックデザイン、ウェブデザイン、空間デザイン等を手がけるデザイナー、一級建築士。SFマガジン(早川書房)や朝日新聞の装画を手掛けたり、国内外での展覧会の開催、カンヌ国際広告祭2007 Cyber Lions銅賞受賞など、活動分野は多岐にわたる。「一家に一枚宇宙図2007」コンテンツ制作に参加し、アートディレクションもつとめる。



**小久保 英一郎** こくぼ えいちろう(国立天文台理論研究部准教授) <http://th.nao.ac.jp/~kokubo/>  
1968年仙台市生まれ。1997年東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻修了。専門は惑星系形成論、理論とシミュレーションを駆使して惑星系形成の素過程を明らかにし、多様な惑星系の起源を描き出すことを目指す。趣味はスクーバダイビング。最近文化財(特に古代遺跡・寺社・祭)探訪にはまっている。



**後藤 明** ごとう あきら(南山大学人文学部人類文化学教授) <http://www.nanzan-u.ac.jp/~agoto/>  
1954年仙台市生まれ。東京大学文学部、同大学院にて考古学専攻、ハワイ大学大学院で人類学博士号取得。人類の海上移動と海人論、海の神話学、伝統的カヌーの研究などに関心を持つ。近年はハワイの航海カヌーホクレア号の日本来訪時、国立天文台等と協力して上げた科学教育プログラム支援委員会の委員長を務める。現在は沖縄の海洋博覧会記念公園内海洋文化館リニューアル業務に中心的に携わる。著作は「海を渡ったモンゴロイド」、「南島の神話」、「ハワイ・南太平洋の神話」、「カメハメハ大王」など。



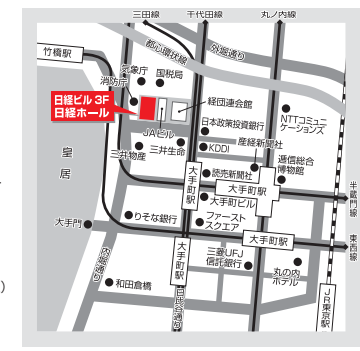
**UA** ウーア <http://www.uauaua.jp/>  
大阪府出身、母方の故郷は奄美大島。1995年のデビュー当時からその個性的なブルックスと存在感のある歌声で注目を集める。1996年「情熱」が大ヒットし、認知度も一躍全国に拡大。2003年第56回カンヌ国際映画祭正式出品作品「沙羅双樹」(監督:河瀬直美)の音楽を担当。NHK教育テレビ番組「ドレミテレビ」に歌のおねえさんくろうあとしてレギュラー出演。2007年松本人志初監督映画「大日本人」に小堀マネジャー役で出演。2009年7月、約2年ぶりの8thアルバム「ATTA」をリリース。



**ハーニーズ佐良浜** はーにーず さらはま  
現在も神行事がさかんに行われる沖縄・宮古島伊良部島の佐良浜地区。池間添、前里添の二つの地区からそれぞれ3名ずつ選ばれた神役が年間40以上の神行事を行う。そうした神事をつとめてきた元司の女性たち5名が、佐良浜の伝統的な神歌、祝い唄を披露する。濱川美代(元大司)、長崎岡枝(元カカラ)、上原敬美(元カカラ)、与儀千代美(元カカラ)、仲間八重子(元ナカマ)。



**原田 知世** はらだ ともよ <http://haradatomoyo.com/>  
長崎県出身。1983年、映画「時をかける少女」で主演デビュー。近年は「サヨナラCOLOR」『紙屋悦子の青春』など数々の話題作に出演。シンガーとしても、デビュー当時からコンスタントにアルバムを発表。2007年には、デビュー25周年記念アルバム「music & me」をリリース。2008年には高橋幸宏らと新バンドpupaを結成。2009年10月に2年振りのアルバム「ejija」をリリースし、2010年2月〜4月に全国ツアーを予定。他にナレーションやCM出演などの活動も積極的に行っている。



**【お申し込み方法】**  
■インターネット(PC、モバイル) 下記ホームページよりお申し込み下さい。  
<http://www.epiphanyworks.net/saa>  
■ファックス  
お名前※、参加証送付先住所※、連絡先電話番号※、参加ご希望人数※、メールアドレスを明記の上、「科学と芸術の集い」事務局までFAXをお送り下さい。(※必須)  
**FAX 03-3448-0745**

※お申し込みを受け付けた方には参加証をご郵送いたします。  
※お申し込み締め切り:2010年1月8日(金)12:00  
(ただし、定員になり次第締め切らせていただきます)  
※ご提供いただいた個人情報は本イベントのために使用するとともに、JSTの実施する各種事業のご案内に使用させていただきます場合があります。  
【お問合せ】  
「科学と芸術の集い」事務局(エビファニーワークス内) TEL 03-3445-6283

**日経ホール**  
〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7 日経ビル3階  
<http://www.nikkei-hall.com/>  
■地下鉄「大手町駅」(千代田線・丸の内線・半蔵門線・東西線・三田線)下車C2b出口直結  
■東西線「竹橋駅」大手門口方面改札より徒歩約3分  
■無料巡回バス「丸の内シャトル」/「日経ビル」下車